

☆緊急の場合、「H&S」で配信をする予定ですが、通信不能になる場合も考えられますので、テレビやラジオ報道などに十分注意して判断してください。また、携帯電話会社により、配信時間が異なる場合があります。

① 暴風警報・暴風雪警報、大雪警報、レベル4大雨危険警報に対する対応

じかんと 時間等	けいほうとう 警報等	じどう 児童	ご たいおう その後の対応
ごぜん じまえ 午前7時前	はっぴょう 発表されていない 解除された	じゅぎょうじっし 授業実施	つうがくろく あんぜん かくほ 通学路の安全が確保できれば、平常通りの授業。集団登校をさせてください。解除後も登校に危険があると予想される場合は、学校の判断で登校時間を遅らせる、臨時休校などの措置をとることがあります。
ごぜん じいこう 午前7時以降	はっぴょう 発表されている	りんじきゅうこう 臨時休校	じたくがくしゅう 自宅学習
とうこうご 登校後	はっぴょう 発表された	きんきゅうひ わた げこう 緊急引き渡し下校 または ちやうべつしゅうだんげこう 町別集団下校	つうがくろく あんぜんせい かくにん うえ 通学路の安全性を確認した上で、できるだけ安全な方法をとります。 ちやうべつげこうじ きやうしやくいん いんそつ ちくじやうにいいん 町別下校時は、教職員が引率します。地区常任委員さんは、引き渡し場所まで迎えに来てください。 (留守家庭の場合、連絡がとれるようにお願いします。)

② 特別警報（レベル5大雨・暴風・レベル5高潮・レベル5河川氾濫・レベル5土砂災害・波浪・暴風雪・大雪）、大津波警報、津波警報、震度5強以上の地震発生に対する対応

とうこうまえ 登校前	りんじきゅうこう 臨時休校
とうこうご 登校後	がっこうたいき きんきゅうひ わた げこう 学校待機（緊急引き渡し下校） ほごしゃ でむか 保護者の出迎えがあるまで教室に待機させます。必ずお迎えをお願いします。 ※特別警報解除後（翌日以降）は、周囲の状況に注意して登下校します。状況によっては、学校の判断で臨時休校の措置をとる場合もあります。

③ 大雨・洪水などの警報等、大雪・雷・竜巻などの注意報等に対する対応(①②以外)

とうこうまえ 登校前	へいじやうどお とうこう 平常通りの登校 ※登校に危険があると予想される場合は、学校の判断で登校を遅らせる、臨時休校などの措置をとることがあります。
とうこうご 登校後	へいじやうじゅぎょう 平常授業 ※状況によっては、気象状況等の情報を収集し、周囲の状況に即応して、最善かつ適切な措置をとります。（緊急引き渡し下校を行う場合は、「H&S」で連絡。）

④ 記録的短時間大雨情報が発表時における対応

じかんと 時間等	じどう 児童	ご たいおう その後の対応
ごぜん 7じいこう 午前7時以降	じたくたいき 自宅待機	つうがくろく あんぜん かくにん つうじやうどおり とうこう しぎやうじかん くる きりんじきゅうこう 通学路の安全を確認し通常通りの登校、始業時間を繰り下げる、臨時休校など。
とうこうご 登校後	がっこうたいき 学校待機	げこう かのう ばあい きんきゅうひ わた げこう ちやうべつしゅうだんげこう 下校が可能な場合は、緊急引き渡し下校または町別集団下校。

⑤ 熱中症特別警戒アラートが発表時における対応

ねっちゅうしょうとくべつけいかい 熱中症特別警戒アラートが三重県に発表された場合	
※前日の14時頃に発表されます。	
りんじきゅうこう よっかいちしな いぜんこうりつしやうちゅうがっこう 臨時休校（四日市市内全公立小中学校）	
※臨時休校をお知らせする通知は本市教育委員会より Home&School にて行います。	

⑥ 三重県に「Jアラート」による緊急情報発信があった場合の対応

はっしんじ Jアラート発信時	じどう こうどう 児童の行動	ご たいおう その後の対応
とうこうまえ 登校前	じたくたいき 自宅待機	あんぜん かくほ はんだん し 安全が確保されたとき判断したときに市から「H&S」で連絡。万が一、市内及び近 りんしちやう ちゃくだん ばあい りんじきゆうこう 隣市町に着弾した場合は臨時休校。
とうこうご 登校後	こうしゃないたいき 校舎内待機	きんきゆうひ わた げこう ばあい れんらく 緊急引き渡し下校を行う場合は、「H&S」で連絡。

⑦ 南海トラフ地震臨時情報「巨大地震警戒」が発表された場合の対応

南海トラフ地震臨時情報（調査中）が発表されたとき

・注意対応を取りながら学校活動を継続します。ただし、発生した地震による被害や地震関連情報等の状況によっては、下校や休校の措置を講じる場合もあります。調査の結果によって、下記の（１）～（３）の対応を取ります。

（１）南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表されたとき

市内全ての公立小学校・中学校を１週間臨時休校とします。

- この期間中は、学校を避難所として開設します。（浸水想定区域の学校を除く）

原則、１週間後には学校を再開します。ただし、災害の状況や避難の実態に応じて、避難所を継続した状態で学校教育活動を行うことも想定されます。

（２）南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されたとき

- 注意対応を取りながら学校活動を継続します。ただし、発生した地震による被害や地震関連情報等の状況によっては、下校や休校の措置を講じる場合もあります。

（３）南海トラフ地震臨時情報（調査終了）が発表されたとき

- 平常の学校活動を継続します。

※ 台風の予想進路等の状況によっては、市教育委員会の指示により、暴風警報等の発表が予想される前日にあらかじめ翌日の臨時休校・実施等の措置を決める場合があります。

※ 警報発表の有無にかかわらず、通学路の安全上、危険が予想されたり、災害が著しかったりする場合は、地区でご相談の上、登校を見合わせてください。その際には、必ず学校までご連絡ください。（TEL 349-2010）
また、状況によっては、集団登校に付き添ってください。始業に遅れてもかまいませんので、安全に登校できるようご配慮ください。

※ 上記以外の警報や注意報等が発表されている場合、原則として授業を行います。しかし、登校が危険な場合は、教育委員会や学校長の判断により適切な措置（休校や一時待機など）をとることがあります。

※ 雷注意報等、児童の下校が危険な場合なども『全児童引き渡し下校』となる場合があります。このような場合も含め、警報等の発令時における児童の登下校についての情報は、「H&S」等でお知らせします。

※ (3)「内部小学校のホームページ」(<http://www.yokkaichi.ed.jp/utube>)にも緊急連絡を掲載します。

※ 緊急引き渡しカードに変更が出た場合は、速やかに担任にご連絡ください。

